

8.2 生物の生育・生息基盤

8.2.1 調査事項

調査事項は、表 8.2-1 に示すとおりである。

表8.2-1 調査事項

区分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 緑化計画は、江東区みどりの条例における緑化基準（地上部緑化面積約50,000m²、接道部緑化延長約1,170m）を満たす地上部緑化約82,000m²、接道部緑化約1,280mとする計画としている。 計画地の東側、北側に可能な限り緑地帯を確保する計画としている。 辰巳の森海浜公園との連続性を確保し、高木、中木等を植栽する計画としている。 植栽樹種は、辰巳の森海浜公園に生育している樹種を参考として、既存公園部分との調和や連続性を意識し、風景に変化を与える計画地に適した樹種を選定する計画としている。 十分な植栽基盤（土壌）の必要な厚みを確保する。

8.2.2 調査地域

調査地域は、計画地とした。

8.2.3 調査手法

調査手法は、表 8.2-2 に示すとおりである。

表8.2-2 調査手法

調査時点	工事の終了後とした。	
調査期間	ミティゲーションの実施状況	工事終了後の適宜とした。
調査地点	ミティゲーションの実施状況	計画地とした。
調査手法	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。

8.2.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.2-3 に示すとおりである。なお、生物の生育・生息基盤に関する問合せはなかった。

表8.2-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
・緑化計画は、江東区みどりの条例における緑化基準（地上部緑化面積約 50,000m ² 、接道部緑化延長約 1,170m）を満たす地上部緑化約 82,000m ² 、接道部緑化約 1,280m とする計画としている。	緑化の大部分は大会開催後に実施することから、緑化面積については、今後のフォローアップ報告書（大会開催後）において明らかにする。なお、計画では地上部緑化約 81,461m ² 、接道部緑化約 1,173m を行う予定である。
・計画地の東側、北側に可能な限り緑地帯を確保する計画としている。	緑化の大部分は大会開催後に実施することから、緑化の状況については、今後のフォローアップ報告書（大会開催後）において明らかにする。
・辰巳の森海浜公園との連続性を確保し、高木、中木等を植栽する計画としている。	緑化の大部分は大会開催後に実施することから、植栽の状況については、今後のフォローアップ報告書（大会開催後）において明らかにする。
・植栽樹種は、辰巳の森海浜公園に生育している樹種を参考として、既存公園部分との調和や連続性を意識し、風景に変化を与える計画地に適した樹種を選定する計画としている。	緑化の大部分は大会開催後に実施することから、植栽樹種や配置の状況については、今後のフォローアップ報告書（大会開催後）において明らかにする。
・十分な植栽基盤（土壤）の必要な厚みを確保する。	緑化の大部分は大会開催後に実施することから、植栽基盤の状況については、今後のフォローアップ報告書（大会開催後）において明らかにする。 なお、計画地南側の既存樹木のソメイヨシノの 6 本については、平成29年 1 月に、辰巳の森海浜公園の南西に位置する辰巳の森緑道公園の遊具広場周辺（図8.2-1）に、生育に必要な生育基盤を確保し、移植（写真8.2-1）を行った。移植に際しては、良質土を用いて埋め戻す（写真8.2-2）とともに、パーク堆肥の施肥（写真8.2-3）、支柱（写真8.2-4）の設置を行った。



写真 8.2-1 移植状況（サクラ）



写真 8.2-2 良質土による埋戻し



写真 8.2-3 移植状況（サクラ）



写真 8.2-4 支柱設置状況



図 8.2-1 ソメイヨシノ移植先